

PROSS

プロがお届けするライフスタイル情報

LoRo

ビリヤードのマナー

男と女の新・美道

10月号

<http://pross-paper.com/>

今月の色



千歳緑

ちとせみどり

R:49 G:103 B:69

H:142 S:52 B:40

C:52% M:0% Y:33% K:60%

#316745

松葉の緑色。同じ松の色に由来する「松葉色」よりも、青みのかかった深い色のことを千歳緑と呼ぶようです。常緑樹である松は、一年中緑をたたえていることから、不老長寿など昔から吉祥的なイメージを持たれています。新緑の緑のような瑞々しい生命力とは違い、静かに深く内に浸透していくような落ち着いた印象を受ける色だと思います。

PROSS

プロがお届けするライフスタイル情報

03

LoRo

text: 森川恵 スタイリスト

07

コミュニケーション

text: 田村幸士 俳優

09

青参道アートフェア2012

text: MRA_COSO 都内某画廊勤務

11

男と女の新・美道

text: UMI エステティシャン

13

Let it Fight

text: 松尾ハジメ フリートレーナー

15

ビリヤードでモテ期を生み出す vol.2ビリヤードのマナー

text: 後藤田佳奈 プロビリヤードプレイヤー

17

ご利用方法

10月号



LoRo

スタイリスト

森川恵
スタイリスト
<http://www.earth-w.com>



帽子のお店紹介します。
場所は渋谷からキャットストリートを入れば
すぐ見つかります。1店舗のみですがwebサイ
トで購入も可能です。行けない人はアクセス
してみてください。
LoRoとはイタリア語で“彼ら”という意味
帽子がカッコイイのではなく
帽子をかぶる彼らがカッコイイ！！
そうなるようにと思いをこめて、男女年齢問
わず、誰にでも似合う帽子を提案しています。



その代表ともいえるのがこのピッコロ。かぶる人によって変化する帽子です。色も柄もこんなにありません。後ろに先を垂らしてかぶってもよし、折り込んでキャスケットみたいにかぶってもよし、買った人が自由に楽しくかぶれるこの帽子は世界中にリピーターがいるLoRoの一押し定番シリーズです。



ハンチングもこんなに豊富です。帽子が似合わないと思っている人にお勧めで、男性に特に人気があります。サイドから見ると後頭部の部分がカーブになっていて深めです。つばもながくて、かっこよくかぶれる形を追求したハンチングなのです。

迷彩柄のものがパネルハンチング。

グレーのものがシェルハンチング。

裁断や縫い方、形などからすべてに名前がついているのもデザイナーのこだわりです。





こんな個性的な帽子も！1点ものです。写真のものだけではありません。他にはない面白い帽子が楽しめるのも魅力の一つです。

最後にアクセサリーの紹介。帽子に付ける
とイメージが変わって2倍楽しめますね。
ストールやバッグに付けてもかわいいで
すよ！気になった方！是非お店に足を運
んでみて下さいね。



LoRo

住所：東京都渋谷区渋谷1-23-21
TEL&FAX:03-3486-8007
WEBサイト www.loro-japan.com

価格の目安：男女兼用 ¥5,000～

コミュニケーション

田村幸士

ここ15年でパソコン・携帯電話などが普及し、「IT革命」という言葉は既に遠い昔に置き捨ててしまい、日常のツールとなりました。

そして伝書鳩・飛脚・電報・FAX・eメールと、段々と確実に早く、手軽に「想い(手紙)」は伝わるようになりました。

しかし、そこで人とのコミュニケーションが簡単になったと思ってはいけないと思います。

ここで肝心なことは「人」と「人」が接していないことです。

今、我々のメインのコミュニケーションツールは携帯のメールだと思います。

携帯のメールは、送り手の感情をより忠実に表現できるように顔文字や絵文字やデコメールを使えます。

「文字だけでは伝わりにくいから・・・」

開発者の気持ちはこうだったと思います。

では逆に、絵文字などで自分の感情を表現することに慣れてしまった人が実際に人と接したとき、自分の感情を言葉で表情で相手に伝えることが出来るでしょうか？

自分の感情の表現が上手くいかず、相手が理解してくれないとしたら・・・

行動で表そうとしてしまうかもしれません。

そのような事件が昔に比べて増えているのではないのでしょうか？

メールなどの新しいコミュニケーションツールは、あくまでも代替コミュニケーションツールであってメインのコミュニケーションツールにはなりえないと思います。

コミュニケーションの方法は時代の進化と共に高速化・簡略化することによって、伝えられるモノが

減ってきています。気軽な挨拶なら問題無いと思いますが、メールで全ては伝えられません。

僕はメールよりも電話の方が好きですし、会う方がもっと好きです。

コミュニケーション方法が進化するにつれて、「人」と「人」が接するアナログなコミュニケーションがより一層大切に思えてきました。

「情報の高速化」。今、世の中では重要な要素となっております。

ビジネス・投資などにおいてリアルタイムで現状を知ることは大切なことだと思います。

さて。では、個人間のプライベートなやりとりにおいて情報の高速化はどうでしょうか？

僕は、必ずしもそれが良しとは思いません。

友達の携帯メールにメッセージを送ります。

携帯を片手に持ち、常に「メール問い合わせ」。

30分たっても返事が来ないと心配したりイライラしたりします。

コミュニケーションの高速化に慣れてしまって、相手からの返事がすぐに来ると思ってしまいます。

僕が中学生や高校生の頃。好きな人と文通をしていました。

と言っても頻繁にはではなく、年賀状や暑中見舞いや旅行へ行ったとき。

手紙を一生懸命書いて、字を間違ったらゼロから書き直して。

最後に書く自分の名前を漢字にするか英語にするか。

けど、便箋の裏に書く名前は綺麗に漢字で書こう。だって、手紙を郵便受けから取り出すのはお母さんの可能性が高いから。

今のeメールよりも、数倍の時間と手間と思考回路を使って一生懸命書く。

オクテだって僕は気軽に電話(自宅)に電話できるワケもなく、ましてや会いにも行けない。

この手紙は1年のうち数回しかチャンスが無い唯一のコミュニケーションツールでした。

「無事に届きますように」

思いっきり念じてポスト入れる。あとは郵便屋さんに託すのみ。

あとは「じれったい」気持ちのまま。届いたかは相手の返事が来るまで分からない。

そしてその返事は何ヶ月待てばくるか分からない。

けど今思えば、この待っている時間がとても素敵だった。

受け取ってくれたかな？受け取ってすぐに封を開けて読んでくれたかな？自分の部屋で読んでいるのかな？ちゃんと気持ちが伝わったかな？返事は書いてくれるかな？

長い時間、相手の気持ちになくて考えることができる。

最近のコミュニケーションはいつでも伝えることが出来て、いつでも返事することができてしまう。「相手の気持ちになる」時間が全くなくなってしまった。「なにやってるんだよ。こっちの予定が決められないじゃないか。」と思ってしまう自分がいます。

コミュニケーションとは「人」と「人」の感情のやりとり。

コミュニケーションの語源は、ラテン語のコミュニケーション(communicare・共有する)だと言われています。つまりお互いの感情を共有しなければならないのです。

だから相手が理解しやすいように伝えなくてはいけなくて、相手を理解しようと努めなくてはいけなくて。

人間自身が開発した技術に振り回されて、僕たちは大切なモノを忘れてはいけない。

インターネットやデジタル製品などは金槌や車と同じ『ツール(道具)』にしか過ぎないと思います。あくまでも『人間』が本位なのです。僕たちが『ツール』をどのように『利用』するかが重要。

新しいデジタル製品やコミュニケーションツールを自分本位で使えるようになるためには、まず「人間の暖かみ」と「本来の人間のスピード」を忘れちゃいけないと思います。

もう一度アナログなコミュニケーションの大切さ感じてみましょう。

お礼をeメールではなくハガキで送ってみる。

eメールで数度のやりとりが必要な話は電話で話す。

時間があればできるだけたくさんの人に会う。

eメールよりも手紙。手紙よりも電話。電話よりも会う。

ウェブという物理的な広さよりも人と接して感じる、「人の奥深さ」の方が全然広い。

全てをeメールで済ませようとしない。

コミュニケーションってそんなに簡単なモノではない。

中学生・高校生の頃に感じてた、あの「じれったい」気持ちを体験してみたい。

今の僕はただイライラするだけなのか？自分を試してみたい。

そして「相手の気持ち」を一生懸命想像してみたいです。

飲み会の出欠は即レスが嬉しいですが。

田村 幸士

俳優

<http://gcp-lab.net/koji/>

AO-
SANDO
ART
FAIR
2012

W.S.
M.C.

「青参道アートフェア 2012」

「アートは敷居が高くて…」というひとはかなり多い。特に興味が湧かない場合は無理にお勧めしないが、ちょっと興味はあるけどどうやってアートに近づいていいのかわからない、という方にはまずは“アートフェア”を入り口にすることをお勧めしたい。アートフェアとは、複数のアートギャラリーが集まり各ギャラリーの一押し作家の作品を紹介しその場で売買もするフェアで、観客に好みの作品や作家がさがしやすい環境を提供している。作家自身が会場にいることも多く、作者と直接話ができ、ギャラリーや作家の情報収集も出来る。青参道アートフェアは、ファッションブランドのアッシュ・ペー・フランスが手がけるギャラリー hpgrp GALLERY TOKYO のオープンをきっかけにはじまったフェアで、ファッション感覚で気軽にアートに触れる機会を提供している。若手作家も多く参加するこのフェアでは、

ブランドタグのついた洋服一枚買うよりも手頃な作品も見つかる。外見を華やかに着飾るだけでなく、内面も見つめて新たな自分を発見し彩ることは、今までよりもより楽しく豊かに暮らせる可能性をひめているのかも。

青参道アートフェア
2012年10月24日～11月4日(日)

公式サイト
www.aosando.com/

紹介サイト
www.fashionsnap.com/news/2012-08-14/aosando-art-2012/



MRA_COSO
都内某画廊勤務

都内某画廊勤務

男と女の新・美道



UMI

エステティシャン歴12年目をむかえる

エステの語源『審美』『美を追求する学問』を勉強中の身である。多分、この勉強は一生継続く。

今までに1万人近い男性、女性のお手入れをするなかで、美男・美女が必ずしも幸せではないことに気づく

そして、失礼ながら、見た目は普通でも幸せな人もいる

この違いはどこからなのか・・・

答えの一つが『自分への満足度』だった

今回は身近な道具、『鏡』のお話

第一話 「鏡よ鏡・・・」

人類とほぼ同じ歴史を持つ鏡。その昔神秘的なものとして祭祀の道具としてもちいられ、鏡の面は世界の「こちら側」と「あちら側」に分かれ、鏡の向こうにもう一つの世界があるという観念があった

鏡に映る姿が自己であることを知るのには自己認識の第一歩である

古来日本では女王卑弥呼が魏の王より銅鏡を贈られた 三種の神器のひとつであり、神体として鏡を奉る神社も多数存在する

地獄の閻魔大王の持つ鏡には、映る人間の罪業を暴き出すともいう

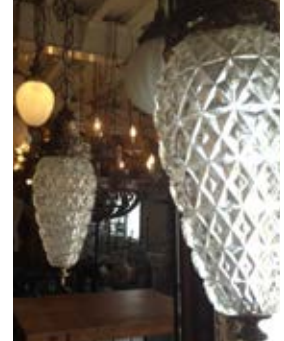
昔の鏡台にカバーがかけられていたのも鏡の霊力に対する観念があったからである

日本において、鏡のその神秘性は餅や酒などの供

物に込められ、現代でも鏡餅や鏡開きなどの習慣が残っている

白雪姫に登場する妃はいつも鏡に向かい、その向こう側の鏡の精に問いかけていた

「鏡よ鏡、世界で一番美しいのはだあれ？」



鏡の精が「それは白雪姫です」と答えたことで、美しかったはずの彼女の姿・心は転落していく・・・

あれは、本当に鏡の精の言葉だったのか

それとも、鏡のこちら側の世界、彼女の心の声だったのか・・・

鏡は自分の姿を映すだけでなく、ときには自分が考えていることを、特に自分自身に対する評価を映し出す

あなたが鏡に向かうとき、鏡の精はどんな言葉をかけているだろうか？

「ああ、また老けたわね・・・もう年だわ」「今日も疲れた顔してる」「また、こんな所にニキビができてる!もう最悪!」「最近また太ったかなあ」「俺ってどこから見てもいい男だなあ」

鏡の精 = 自分の心の奥底にあるこの考えや評価は外見よりずっと大きな意味を持っている

自分に対する、自尊心、誇り、嫌悪感、憎悪、自分の評価など

エステティシャン

そしてその感情そのままこちら側の世界、自分の真の姿に反射する、自己評価が低ければ他人にいくら美辞麗句を並べられても本人の心には届かない

何を基準に己を裁くのか、優劣をつけるのか、自分がまたは世間が言う「いい男」「いい女」の価値観の押し付けではないのか？

鏡に映る自分自身を知らず知らず罰してはいないだろうか？

「いい男」「いい女」の基準は人それぞれ違うもの

自分の好みのタイプと他人のそれとは全く違う

そして、一人一人の姿形が違うのには意味がある

人類は自分の遺伝子をより強く繁栄させるためのバラエティを持たせる必要があったからだ

指標とずれがあつて当たり前、自分をおとしめる発言はしない方がいい

あなたの耳は確実にその声を聞いている

鏡は如実にあなたの言葉をどんどん具現化していく

言葉は、心の声は、真実になるのだ

鏡に宿る魂をあなたどつてはいけない

今日から、たった今から、鏡に映す自分の姿を受け入れ、自分を認める言葉を発することを強くおすすめる

そうすれば、この先の長い付き合い「自分自身」を最大の味方につけることができるのだ

腹の虫がおさまらないとき、理不尽な目にあつたとき、

絶望的な気分の時、最大の味方である自分が自分を癒し、励ましてくれたなら、どんなに心強いことだろうか

自分の全てを受け入れ、全てを認め、長所だと思ふところ、こうなりたいと思ふことを完成形で自分に言い聞かせること

「俺にはこんなにすごい能力がある!」「私は本当にきれい、愛されて大切にされる価値がある!」本気で言い切る、何度でも繰り返す

必ず、鏡に宿る魂は聞いている

そうすることで今までよりもっと自分を大切な存在だと思えるようになる

自分を大切にできるようになれば、周囲の人も大切にできるようになる

この繰り返しで自己像を押し上げ、なりたい自分になることが不可能ではなくなる

数ヵ月後、周囲からの自分の評価が驚くほどに上がっていることに気づく

鏡の向こうにはとても「魅力的な人」が映しだされている

もう以前とは別人のようになっているだろう

鏡を味方につければ、もう誰も、何も、あなたを傷つけることはできなくなる

どうか、自分の力を信じてほしい

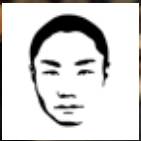
これが、鏡の持つ本当の魔力なのである

UMI

社会企業家
エステティックサロン 唯一 代表



LET IT FIGHT



HAJIME
MATSUO

松尾ハジメ
フリートレーナー

格闘技未経験者はもちろん、運動自体ご無沙汰ですという方々にも、運動不足やストレスの解消、ダイエットに格闘技を役立てていただき、格闘技の魅力をより多くの人に知っていただけるように、気軽に練習を楽しんでもらえるジムの紹介をメインに前号より始まったこのコーナー。

第2回目は、キック界に一時代を築いた、元日本フェザー級チャンピオン・小野寺力さんが会長を務めるキックボクシングジム『RIKIX(リキックス)』の百合ヶ丘支部をご紹介します。

ジムの場所は、小田急線・百合ヶ丘駅より徒歩1分と超駅近!

昨年4月にオープンしたばかりの新しいジムで、黒を基調としたカッコいい内装に、本格的なリングも常設。もちろん男女別の更衣室・シャワー室も完備されています。



今回は、基本的な攻撃や防御を、インストラクターの指導のもと皆で揃って練習する「グループレッスン」の様子をチェック。

この日のグループレッスンは、一つ一つの基本的な攻防の技術やコンビネーションを、2人1組でお互いに確認し合いながら、皆さん和気あいあいと楽しく、時には真剣に練習されており、女性会員の方々も楽しんで練習に参加されていました♪

レッスンの最後に行われていた腹筋等の補強運動も、独りきりでは辛いかもしれませんが、皆でならば楽しみながら出来てしまいます☆

また『RIKIX』では、小学生以下のお子様を対象に、身体はもちろん礼儀をはじめとした心の部分も鍛えられる「キッズクラス」も設けられており、親子で通うことも可能ですよ。

東京都大田区の大岡山本部も合わせて、



見学や体験レッスンは随時受付ており、入会キャンペーンも実施されております。他の各レッスンの内容・スケジュールも含めて、詳しくは下記HPにてご確認ください。

キックボクシングジム『RIKIX』オフィシャルHP：
<http://www.rikix.com/>

会長「小野寺力」オフィシャルブログ：
http://diamondblog.jp/riki_onodera/

試合情報

この日、インストラクターを行っていた RIKIX 所属の田中秀弥選手が、10月28日(日)・ディファ有明にて開催される『REBELS MUAY-THAI 1』に出場。WPMF 日本ウエルター級タイトルに挑戦します。

対戦相手のチャンピオン・T-98[タクヤ]選手(クロスポイント吉祥寺)は、現在8連勝中と盤石の強さを見せていますが、両者は一昨年の初代 WPMF 日本ウエルター級王者決定トーナメント準決勝戦で対戦し、その時は、田中が2-1の僅差判定をものにして勝利しています。

両者共に成長しての再戦となった今回も、激闘必至の見逃せない試合になるはずです。

他にもタイトルマッチを含め、面白そうな試合が用意されておりますので、興味のある方は、是非観戦をお進めます!!

詳細は、下記のオフィシャルウェブサイトをご覧ください。

REBELS公式ブログ：
http://blog.livedoor.jp/rebels_muaythai/

お知らせ

上記の WPM 日本ウエルター級タイトルマッチが、田中選手の怪我により延期となりました。他タイトルマッチを含めた同大会は予定通り開催され、今回紹介のジム「RIKIX」より、前田将貴選手・充志選手の2人が出場しますので、是非会場に足をお運び下さい。



フリートレーナー

ビリヤードでモテ期を生み出す

後藤田 佳奈

vol.2 ビリヤードのマナー

『ビリヤードでモテ期を生み出す』第2回目はビリヤードのマナー・初心者編です。

これからビリヤードを始めようと思っている人も、始めたばかりの人も、技術力が高なくてもマナーがしっかりしていれば周りの目からはカッコ良く映る存在になります。

それを知らず、何故かカッコ良いと勘違いされビリヤード場でよく見られる光景があります。

第3位・無駄に力を込めて撞く

ハードショットは男のシンボルではありません。

一杯撞いても上手な女の子の方がハードに撞けるので何のアピールにもなりません。キューとボールは優しく扱きましょう。

第2位・マッセ、ジャンプは初心者が手を出すと悲劇が起こる。

マッセというのはキューを台に対して垂直に立てて球をカーブさせるショットで、ジャンプというのは邪魔な球を飛び越して先球にあてるショットのことです。この技術は見た目がとても派手なのでショットが決まる

とこの上なくカッコ良いのですが、技術が伴わず失敗すると、この上なく情けないショットです。しかも台を傷つける危険性をはらんでいるので、出来る人に教えてもらうまでは不必要に真似をしてはいけません。遊び半分にやろうとすると冷たい視線を浴びます。



マッセは上級者の技術

第1位・くわえ煙草はプレーの妨げ以外の何者でもない。

これは本当に格好悪く初心者が一番よく見られる姿です。実際やってみたい方は火の着いてない煙草をくわえながら鏡で確認して欲しいのですが、口がひん曲がっていて滑稽、実際火が着いていると煙が目にも浸みる、キューと煙草で両手がふさがる、軽快でないモタモタオロオロする姿が顕わになります。

しかもどこのビリヤード場でも、店員さんに注意されます。嘲笑の嵐です。

ビリヤード歴、技術の熟練度関係なく、

プロビリヤード
プレイヤー



後藤田 佳奈
プロビリヤードプレイヤー

<http://kanayan0421.blog.fc2.com>

マナーが悪い人は一緒に撞きたくなくないと思われたり周りを不愉快にさせてしまいます。技術の向上はもちろんですが、マナーには注意を払いましょう。

しかし、友人同士で楽しく遊びたい時に、がちがちにマナーこだわるのもせつかくの楽しい時間が窮屈な物になってしまいます。そんなときは周りの迷惑にならないプレーを心がけましょう。

● 相手がプレーをしている時は目の前で動かない。



ショットの邪魔をしない

基本的には自分の撞く順番以外は相手の撞く番なので、目の前で笑わせたり失敗を促すような行動はやめましょう。

本来は座って見るのがマナーです。

● 隣の台との間は共有スペース

隣の人達もプレーをしています。大人数で遊んでいる時、台の周りで騒ぎたい気持ちはわかりますが、最低限隣の台との間には立たないようにしましょう。「あ、そこ邪魔になるよ」と仲間に伝えることが出来たなら「この人・・・わかってるな」と一目置かれます。

● 大声を出さない・大きな音を立てない

ここ一番！と言う時に気持ちが興奮する気持ちはわかりますが、叫び声をあげたり台を



隣の台との間には立たない

叩いたりキューを投げたりするのは周りの人達のプレーの妨げになります。

まだまだ沢山ありますが、これらのごとを少し頭に入れておくだけで、ガラリーと立ち居振る舞いがビリヤードプレイヤーらしくなります。

ビリヤードライフ楽しんで下さいね♪

次回は『ビリヤードのマナー・プレイヤー編』です。

ご利用方法



pross webサイト (<http://pross-paper.com/>)、もしくは電子書籍ストアからモバイル、タブレット、パソコンにダウンロードしてご利用ください。

スマートフォン、タブレット端末をご利用の場合

スマートフォン、タブレットからご利用の場合は、電子書籍用アプリをご利用ください。

通常版 ○○○.pdfファイル	iPhone、iPad	「iBooks」、 「GoodReader」など
	Android	「Adobe® Reader®」、 「i文庫 for Android」など
モバイル版 ○○○.epubファイル	iPhone、iPad	「iBooks」、 「i文庫」など
	Android	「Aldiko Book Reader」、 「CopperReader」など

writer

森川恵 スタイリスト

田村幸士 俳優

MRA_COSO 都内某画廊勤務

UMI エステティシャン

松尾ハジメ フリートレーナー

後藤田佳奈 プロビリヤードプレイヤー

staff

加藤智也

マスマン

若尾智行

TAKA

亀井研二

PROSS

<http://pross-paper.com/>

お問い合わせ先 Mail: info@pross-paper.com

本誌のコンテンツ（以下「本コンテンツ」）は、有償又は無償で、当方が認めた方法に従ってのみ利用することができます。本コンテンツは、個人的な使用の目的でのみ利用することができるものとし、当方の事前の承諾なく、店舗、サイトなど不特定多数に利用させる場所、複製、貸与、公衆送信その他著作権法で認められている私的使用の範囲を超えて利用することはできません。

本コンテンツの著作権は、当方又は当該コンテンツの著作権者に帰属し、許可なく複製、転用、販売、蓄積等著作権法で認められている私的使用の範囲を超えて利用することはできません。また、本コンテンツの内容を変形、変更、加筆、修正等することは一切できません。